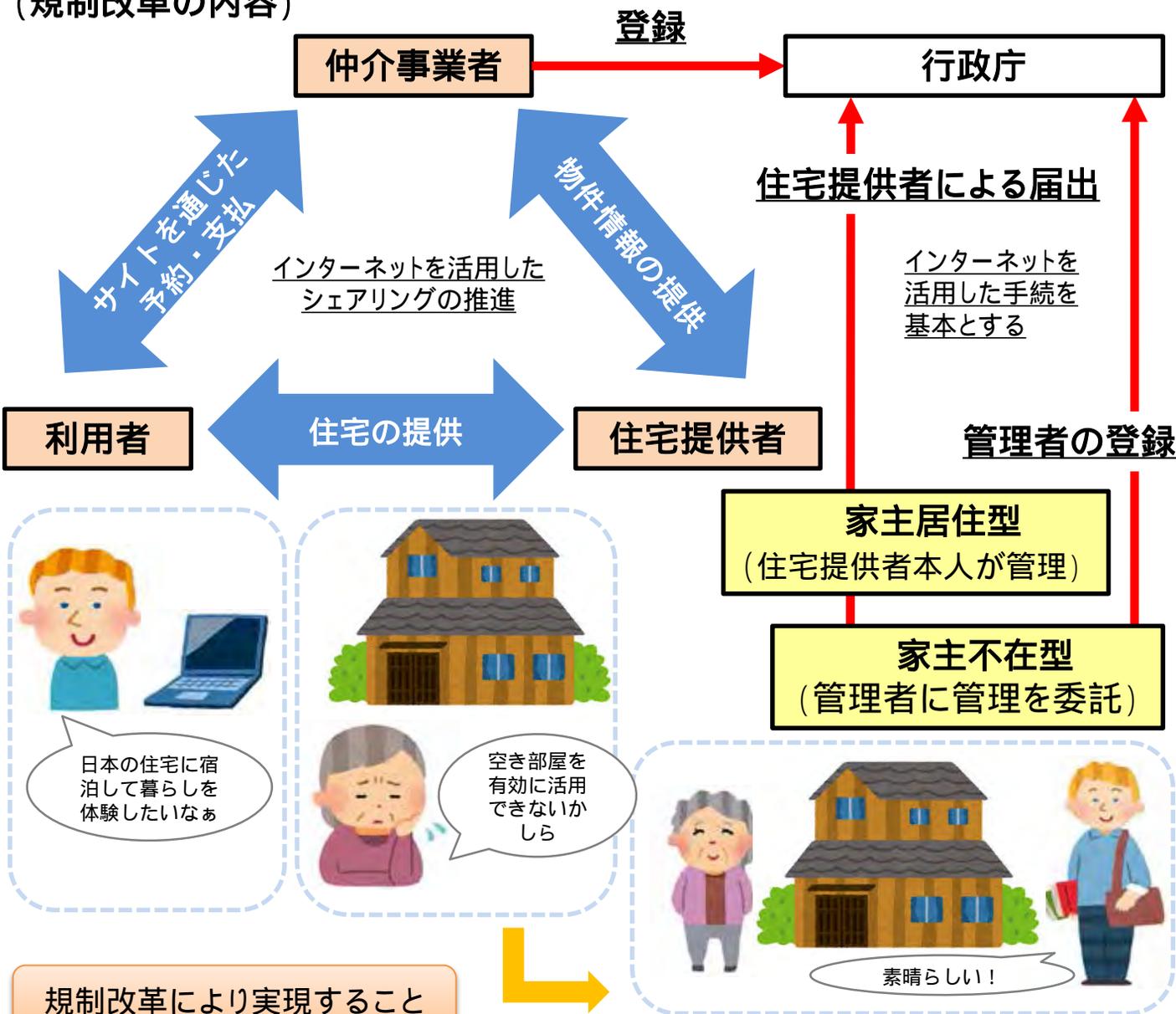


# 「民泊サービス」のルールをつくります

## 規制改革前の状況

「民泊サービス」については、実態が先行し、必要な旅館業の許可を得ていない事例が多くみられ、その円滑な推進のため、政府として、早急に適切なルールを策定することが必要。

## (規制改革の内容)



住宅提供者が希望する類型に応じて、一定の要件（年間提供日数上限など）の下、安全・安心の確保、外部不経済への対応など様々な課題に対応した適法な民泊サービスが実施される。

## 地方における規制改革を推進します

### 規制改革前の状況

地方自治体の条例等による規制について、具体的な内容が自治体によって異なる場合に、広域的な経済活動を行う企業等にとっての阻害要因となっているものもあるとの指摘がある。

(例) 保育所入所申請の際に提出する証明書の様式は各自治体が個別に定めており、就労証明書などの雇用に関するものは、雇用主である企業が作成するが、必要な記入事項や記入すべき内容が自治体ごとに異なっている。

育児をしながら仕事をする社員が増え、保育所入所に関する証明書の発行件数も増えてきたけど、様式がバラバラで、1件ずつの作成に手間がかかる・・・

様式が統一されれば作業時間が短縮できるのに・・・



### 規制改革の内容

地方分権を尊重しつつ、地方における規制改革を推進するための国としての対応について結論を得るべく、引き続き検討。

### 規制改革により実現すること

検討の結果、国として必要な対応がとられれば、広域的な経済活動を行う企業等にとっての阻害要因が取り除かれる。



## 倉庫やコンビニエンスストアが建てやすくなります

### 規制改革前の状況

仕分、包装、荷造等の諸作業を伴う倉庫は、現行、工場として取り扱われ、用途地域によって面積制限があり、新規倉庫建設等が進んでいないとの指摘がある。



仕分などの作業もできる倉庫に建て替えたいな。

コンビニエンスストアは、低層住居専用地域では、出店や面積の制限があり、高齢化に伴う「買い物難民」やバリアフリーへの対応が困難との指摘がある。



家の近くにコンビニがあれば、買い物楽になるのねえ。

### 規制改革の主な内容

良好な住居環境等を害しない場合には、地域の実情やニーズに応じて建築できるよう、特定行政庁の許可に係る技術的助言を発出・周知。

特定行政庁

許可\*

倉庫内で色々な作業ができるようになった!



近くにコンビニができて便利になったねえ。



\*:用途規制に適合しない建築物について、特定行政庁(建築主事を置く市町村では市町村の長、その他の市町村では都道府県知事)は、各用途地域における市街地環境を害するおそれがないこと等を認めて許可した場合には、特別に立地を認めることができる。

### 規制改革により実現すること

既定の用途地域規制にかかわらず、地域の実情や時代のニーズに合った倉庫やコンビニエンスストアの建築が促進される。

# 検査済証のない建築物の流通を促進します

## 規制改革前の状況

買おうとする建築物に検査済証\*がない場合、買うためのお金を金融機関から借りたくても、貸してもらえない場合がある。

\*：工事完了後の検査で建築基準関係規定に適合した建築物について交付される。交付後でなければ、建築物を使用してはならない。

法遵守を徹底する企業などは、検査済証のない建築物を使わない。



検査済証のない物件だから  
お金は貸せないって言われちゃった・・・

## 検査済証のない建築物でも、 安心して取引できる措置について検討します。



## 規制改革により実現すること

検査済証のない建築物を買う場合でも、お金を借りやすくなる。法遵守を徹底する企業などでも、検査済証のない建築物を安心して使えるようになる。

## 河川敷地の占用許可期間を延長します

### 規制改革前の状況

民間企業等が河川敷地にオープンカフェ、バーベキュー場、イベント施設等を設置する場合、その占用許可期間は3年以内と定められており、長期の利用を想定した営業ができず、河川敷地の有効利用が進まないとの指摘がある。



河川敷地に出店したいけど、期間が3年以内だと費用を回収できない...

占用許可期間を  
10年以内に延長  
(公的主体の場合と同様)



出店しやすくなったよ。

にぎやかで素敵な場所ね！



規制改革により実現すること

民間企業等における出店のインセンティブが高まり、河川敷地の有効利用、水辺空間のにぎわいづくりが実現する。